

東京学芸大学

学大スポーツ

発行所 〒164-0013 東京都中野区 弥生町4-11-15 学大スポーツ新聞社 03(3381)1457

ラグビー

第67回全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会

準決勝で、鹿児島大に敗退

優勝は、中部大(東海(北陸代表))で初優勝

東京学芸大は、一回戦で、中四国代表の徳山大に勝って準決勝に進んだが、九州代表の鹿児島大におしくもやぶれた。

準決勝 1月4日(瑞穂ラグビー場)

鹿児島大 24-57 東京学芸大 29-55

21分にもトラライ、7対12と逆転に結びつかない。前半39分、鹿児島大はトラライ。後半19分、東京学芸大はトラライ3。ゴール2。この大会に東京学芸大は、5年連続出場。今白土利回はともに準決勝で、鹿児島大にやぶれた。なんとこの壁を乗り越りたいところ。

6回は準決勝、6回は、東京学芸大が優勝をかざっている。

後半に入っても、双方中盤での激しい攻防が、つづく。後半6分、鹿児島大は相手ラインアウトをミスして抜け出し、ボールをついてトラライ。さらに10分、ゴール前からFWが前進してトラライ。36対7とリードをを広げる。

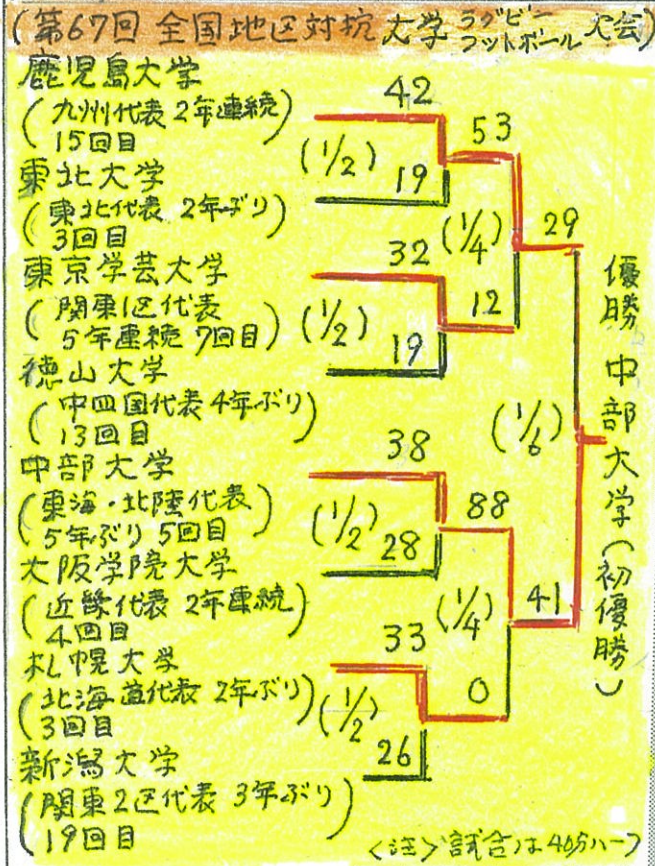
前半39分、鹿児島大はトラライ。後半19分、東京学芸大はトラライ3。ゴール2。この大会に東京学芸大は、5年連続出場。今白土利回はともに準決勝で、鹿児島大にやぶれた。なんとこの壁を乗り越りたいところ。

6回は準決勝、6回は、東京学芸大が優勝をかざっている。

後半に入っても、双方中盤での激しい攻防が、つづく。後半6分、鹿児島大は相手ラインアウトをミスして抜け出し、ボールをついてトラライ。さらに10分、ゴール前からFWが前進してトラライ。36対7とリードをを広げる。

前半39分、鹿児島大はトラライ。後半19分、東京学芸大はトラライ3。ゴール2。この大会に東京学芸大は、5年連続出場。今白土利回はともに準決勝で、鹿児島大にやぶれた。なんとこの壁を乗り越りたいところ。

6回は準決勝、6回は、東京学芸大が優勝をかざっている。



<前回第66回大会の記録>
準決勝 2016年1月4日
鹿児島大 54 {26~14} 19 東京学芸大 {28~5}

<鹿>トラライ7ゴール7 <学>トラライ3ゴール2

- 男子 20000メートル競歩
- 1位 山下優亮(東洋大) 1時間21分36秒7 (日本新記録)
- 2位 河岸良祐(東洋大) 1時間22分32秒2
- 3位 中川岳士(北海大) 1時間28分41秒2
- 男子 10000メートル競歩
- 1位 及川文隆(東洋大) 40分25秒32
- 2位 野田明宏(明治大) 41分36秒40
- 3位 伊藤祐樹(Walking Team IRE) 41分48秒12
- 8位 高橋直己(東京学芸大) 44分16秒30
- 男子 5000メートル競歩
- 1位 野田明宏(明治大) 20分20秒10
- 女子 10000メートル競歩
- 1位 八木望(東京学芸大) 49分32秒99
- 6位 萩原菜以子(東京学芸大) 52分08秒49
- 7位 櫻井結花(東京学芸大) 54分37秒36

陸上競技

第3回東京学芸大学競歩競技会

25メートル 山下(東洋大)が日本新記録

競歩で

本学がランドが全天候型のフルトラックになってスタートした学大の競歩競技会。1月8日に行われた第3回の25メートル競歩で、東洋大の山下優亮が1時間21分36秒7の日本新記録をマークした。

これまでの日本記録は、平成5年に酒井浩文が出した1時間27分58秒9だった。

石川県能美市で行われる。21年連続で20位になった。

今回の特別に設けられた男子5000メートルには、25人が出場し、1位の神田(平成27年卒)が1位、同じく08年の森本(平成21年卒)が20位となった。

1区	11.57km	入野(1年)	36分42秒	区間8位	(総合)
2区	3km	益村(2年)	9分13秒	区間7位	8位
3区	8.36km	黒島(4年)	27分14秒	区間5位	8位
4区	5.45km	小原(4年)	16分54秒	区間5位	8位
5区	5.45km	原田(2年)	17分5秒	区間8位	7位
6区	8.36km	山口(2年)	27分40秒	区間5位	6位

第14回国公立26大学対校男女大会

対校男子は6位

対校女子は2位

1月14日、熊谷スポーツ文化公園で行われ、対校男子で東京学芸大は、2時間14分48秒で6位となった。対校女子では、2位に入った。

正月の箱根駅伝では、予選会から出場した神奈川大が5位、法政大が8位と健闘した。また、関東学生連合の照井明人(東京国際大)選手が10区で約1時間30分を見せたが、うれしかった。

ラグビーの全国地区対抗では、5年連続出場の本学チームの健闘が光った。次回こそ優勝争いから入りたい。

どの運動部も3年生以下の新チームの練習がスタートした。練習環境を整え、さらには言えば、そのなかでも、正味と努力が地道に力をつけなければならぬ。

5年卒本学サッカー部と指導者もいる。高山康毅監督は、今シーズンには、今までの経験したことのないほどの厳しいシーズンになるのは、間違いない。と言われる。そこで考えたいことが2つある。高山監督は言われる。一つ目は、選手どうしでもコミュニケーションをとること。問題が生じたとき、即座に話し合おう。問題を共有することが必要。二つ目は、当事者意識とコミットメント。チームを作っているという強い自覚をもつことが大切だと言われる。

今季最終戦 12月24日 サイトードリンク

東京学芸大 0-0 順天堂大

シートの数学学芸大41順天堂大6

最終戦に勝てば4連勝で、入れ替え戦にも出場できる。と期待が大きい。シートを打てば、得点にいたらず、おしくもリーグ4位に終わった。

首都大東京に1対0で勝っており、目標にしていた3部への復帰へのチャンスもあつた。

今季4年生生6人が卒業し、また新メンバーも入った。

今季最終戦

12月24日 サイトードリンク

東京学芸大 0-0 順天堂大

シートの数学学芸大41順天堂大6

最終戦に勝てば4連勝で、入れ替え戦にも出場できる。と期待が大きい。シートを打てば、得点にいたらず、おしくもリーグ4位に終わった。

首都大東京に1対0で勝っており、目標にしていた3部への復帰へのチャンスもあつた。

今季4年生生6人が卒業し、また新メンバーも入った。

順位	チーム	勝	分	敗	勝点
1位	首都大東京	6	1	0	18
2位	日本医科大	4	2	0	14
3位	東京医科大	3	2	2	11
4位	東京学芸大	3	2	2	11
5位	埼玉医科大	3	1	3	10
6位	東京理科大	3	1	3	10
7位	順天堂大	1	2	4	5
8位	独協大	0	7	0	0

今季最終戦

12月24日 サイトードリンク

東京学芸大 0-0 順天堂大

シートの数学学芸大41順天堂大6

最終戦に勝てば4連勝で、入れ替え戦にも出場できる。と期待が大きい。シートを打てば、得点にいたらず、おしくもリーグ4位に終わった。

首都大東京に1対0で勝っており、目標にしていた3部への復帰へのチャンスもあつた。

今季4年生生6人が卒業し、また新メンバーも入った。

